

# 不老仙タイム

No.51

HOUTOKU FUROUSEN TIME

〒899-5653 鹿児島県始良市池島町27番地16 ☎0120-05-6040 FAX 0995-65-6041

## オリーブ堂薬局様訪問

# 不老仙は中医学とぴったい!

### 国際中医師の心配

鹿児島市の天文館いづろ通りにあるオリーブ堂薬局様が不老仙を大変気に入ってくださって取り扱ってくださっています。先日代表の武柳子先生(薬剤師・国際中医師)を訪問しました。オリーブ堂様では毎月色々な方々を招いて講演会を開き、お客様の啓もう活動にも積極的に取り組んでいらっしゃいます。先生は現代人



- ①現代人は生命力のある、エネルギーを持っているものを食べなければいけない。
- ②脂肪が多く、動かない。生命力・気力のないものが多過ぎ、あふれている。
- ③脂肪が多くなると頭がぼける。さらに脳梗塞や心筋梗塞になる。

の何が悪いかについて、左の表のように話されます。

その上で「見た目だけの豪華な食事を卒業しよう」「命のあるものを食べましょう」「和食のものを」「おやつにはおにぎり、サツマイモを。不老仙やUP-10はもっといい」「手軽にとれるいいものがあるんだよ」「UP-10は子どもの食べる最高のおやつだ。現在の食生活の一番の犠牲者は子どもたち。不登校の子どもに3個ずつ1週間食べさせたら登校し始めた例もある」とも話してくださいました。

### 不老仙は上薬で食養食品だ

漢方だけでなく、基本はやはり食生活だと考えておられる先生は、補力商品も厳しく見て来られました。先生は不老仙に出会ったとき「不老仙は一物全体・身土不二など中医学(中医学については中ページに紹介)とピタッと合った。これだ!

と思った。日本古来の伝統食材が健康を育むという考え方もぴったり合った。断食道場でも使われているということは、これで生きていける、生を養えるということ。カルシウム、ミネラル、食物繊維、種子など、自然のものをそのまま生かしている生命力のある食べ物、気(エネルギー)を持っている食べ物だ。漢方でいう上薬(副作用のないもの)だから食養食品だ」と言ってくださいました。これほど嬉しいことはありません。また、今きび酢大豆と不老仙でダイエットの指導もしております。薬局でしかも中医学の先生との出会いは、当社にとって力強い味方であり、感謝しても感謝しきれない思いです。

### 不老仙は

- ☆日本人が一番食べていないもの
- ☆現代の狂った食生活の救世主
- ☆究極の健康自然食品・食養食品

# 中医学とは？



中国の伝統医学のことで、西洋医学が局部治療するのに対し、人の体を「全体のバランス」でとらえます。症状が同じでも、治療法は人それぞれです。現れた症状を総合的に見極め、病気のタイプや場所、状態などをさぐり治療プランを立てます。例えば便秘でも、水分が不足しているのか、熱がこもっているのか、古い血がたまっているのか、体力が低下しているのか、体質や症状のタイプによって治療が変わってきます。

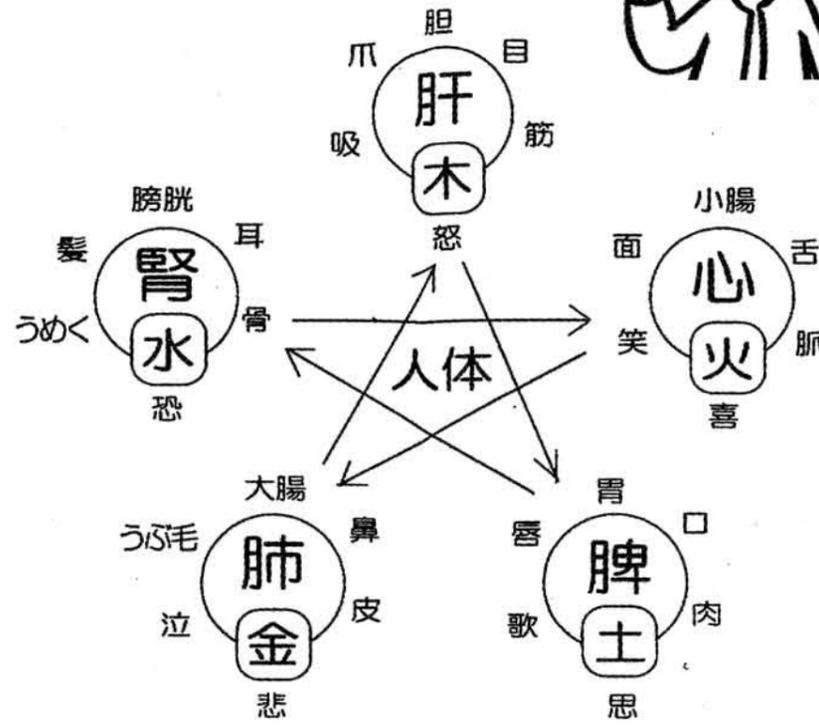
【生活の基本は、次の5つ】

- ①精神養生→治そうという気持ち・意思・自分こそ主治医
- ②運動養生→適当な運動
- ③リズム養生→生活のリズムを一定に保つ(起居常有)
- ④飲食に節あり→腹6分目に病なし  
腹8分目に医者いらず  
腹12分目に医者足らず
- ⑤補力剤の有効使用

## 四診(望、聞、問、切)について

- 【望診】は診ること。現在の視診と同じで、顔色や舌診法などが含まれます。
- 【聞診】は言語や咳の音声を聞き、体あるいは排泄物の臭いを嗅ぐことです。
- 【問診】は患者の訴えることを聞き、関連情報を収集して分析する方法です。
- 【切診】では脈診と腹診を含みます。脈診は脈の形状や拍動の数、部位の深浅などから病気を判断しますが、腹診では手で触ることで腹部の緊張度や抵抗、圧痛などの有無、度合いによって内臓の病状を調べる方法です。

この四診は単独の方法ではなく、よくお互いに参照して判断します。これを「四診合参」と言います。



## 人間は自然の一部である

中医学の基本の中核をなす考え方は「陰陽五行論」です。体の中は「陰」と「陽」が複雑に絡み合い、一つの宇宙を形作っていると考えられています。

- 上半身が「陽」⇔ 下半身が「陰」
- 体の表面が「陽」⇔ 体の中が「陰」
- 背中側が「陽」⇔ お腹側が「陰」
- 手足の外側が「陽」⇔ 内側が「陰」
- 皮膚が「陽」⇔ 筋肉や骨が「陰」

また、宇宙にあるすべてのものは、すべて「木・火・土・金・水」という基本物質からできていて、その相互関係によって新しい現象が起こると考え、この五行を人間の五臓に当てはめて、内臓の相関(上の図)を考えていきます。

武 柳子先生の話や、袁 世華著「漢方薬がよくわかる本」、インターネットの中医学に関する部分を参考に当社でまとめました。

## 五臓について漢方医学と西洋医学の考え方の違い

漢方医学の本では、肝・心・脾・肺・腎という文字をよく見ますが、これは西洋医学でいう肝臓・心臓・脾臓・肺臓・腎臓とは区別しなければなりません。この五臓の働きにたいして、次のような考え方を持っています。(左の図を参考にしながらご覧ください)

【心】漢方医学でいう心は「血脈をつかさどる」心と、「精神意識・情緒をつかさどる」心の二つの機能を持っています。循環器の機能だけでなく、中枢神経(脳)の機能も含まれています。この心は現代心身医学でいう心の意味と同じで、日本語でいう“こころ”のことです。

【肝】肝はたんなる消化器の働きのみでなく、神活動にも関わっています。ここは西洋医学との大きな相違点です。肝病気にかかると、イライラ、怒りっぽい、憂うつ、精神不安定、ため息などの精神症状が起こるため、肝に関連する漢方薬を飲んで治します。

【肺】呼吸をつかさどるといふ肺の機能は西洋医学と一緒にですが、漢方医学ではさらに肺に通調水道という働きがあり、むくみがあるときによく肺に関連する処方薬を投与するのはそのためです。

【脾】脾にたいしての考え方は特に違います。脾は消化と吸収をつかさどります。後天の本(消耗した先天的なエネルギーを日々補う)と呼ばれるほどもっとも大事な内臓とされていますが、西洋医学では必要とあれば手術で脾臓を丸ごと切除することさえあります。

【腎】腎臓は決して泌尿器の機能だけでなく、先天の本(生まれつきの先天的エネルギーを蓄えている)とされています。人間の成長、発育、寿命、生殖、呼吸、骨、脳、毛髪、瞳孔などさまざまな機能に関わっており、西洋医学でいう内分泌系(ホルモン関係)のすべては腎に關係する内臓です。

# 当社の歴史・熱い思い・苦勞...

オリーブ堂薬局様の講演会

(平成21年12月18日)



中医学の専門家である武先生は、食事がいちばん大事だと考えておられます。毎月開催しておられる講演会に、数ある商品の中から「不老仙」を選んでいただき、「不老仙について話してほしい」と講演依頼がありました。びっくりしながらもありがたくお受けし、「食で健康を」と題して金子が講演させていただきました。その講演会に参加した当社の新入社員の感想を紹介致します。

## 思いに反した体験

ここにご縁がある前に、ある健康補助食品の説明会を聞きに行った時のお話です。かねてより、どのような商品説明が行われていて、この不況の中なぜ会員が増え続けているのか疑問に感じておりました。会場では「この商品はとにかくすばらしい商品です。ぜひ周りにも勧めて下さい」「栄養は殆どありませんが、病気が治ります」の繰り返しで、あまりにも商品説明が漠然としていて驚いてしまいました。そして、説明会の趣旨はこのビジネスを展開することなんだと気づき、がっかりしました。というのも、母が乳がんになり、その商品を知り合いから紹介され、疑わしくて服用はしませんでした。が、「〇〇さん(私の母の名前)は、この商品を服用して乳がんが治りました！」と事実と反することを宣伝文句にされてしまったのです。ですから私はこの業者に対して今までずっと憤りを感じていましたし、健康補助食品業界に関しても大変厳しい目で見えるようになっていました。

## 誇りと自信をもって働ける幸せ



そんな折、ホートク食品とご縁があり、「当社の製品は、無添加、無着色で、お客様に安心・安全をお届けしたいという信念を貫いている」と初めて知ったとき、私は少し安心していいのかなという気持ちで入社しました。そのわずか1週間後にあったオリーブ堂講演会は、そんな私に信頼をもたらしてくれるものになりました。講演会では約100名もの参加者が熱心に聴いてくださいました。

商品知識だけでなく、不老仙の誕生秘話や、皆様に喜ばれる会社でありたいという「報徳」の理念からホートク食品と名付けられたこと、原材料に関する情報、クッキーを開発し製造するまで様々な苦勞があったことなどを伺うことができました。特に私は、ホートク食品が「いいものを安い価格で、原材料が持っている生命力を丸ごといただきますよ」という考えのもとで、可能な限り生産者の顔が見える国産の原材料にこだわりながら努力をしてきたその姿勢に感動し、この品は本当に心がこもっているのだなあと感じました。不老仙は色はおいしそうに見えないし、箱を見ただけではどんなものなのかもよく分からない。ですが体に良い物を口にしたいと思う気持ちはみな同じですから、参加者の皆さんにとっても、不老仙をよく知るいいきっかけになったと思います。

私にとってはこのような素晴らしいところに入社することが出来て幸せだと感じた日でもありません。毎日当社の品を進んで食すようになってから、身体だけでなく気持ちまでもが上向きになってきた気がします。これからも、誇りを持って頑張っていきたいです。

